



図書館だより

2月

ワシントン日本語学校図書館 (tosho@wils.org) 令和5年 2月号
開館時間 9時～4時

2月になりました。まだまだ寒い日が続きますが、3日に「節分」そして4日に「立春」を迎え、暦の上では冬が終わりようやく春が近づいてきました。これからは「三寒四温」を繰り返しながら、暖かな春に向かって季節は移り変わっていきます。

図書館では本の貸出が3月4日(土)★でおわり、その後からは年に1度行う「蔵書点検」がはじまります。「蔵書点検」とは図書館の本について、なくなっている本はないか、やぶれて修理が必要な本はないか、古くなり読めなくなった本はないかなど、1冊1冊手にとって調べる作業でとても時間がかかります。そのためしばらくの間図書館の利用ができなくなりみなさんにはご迷惑をおかけしますが、ご協力お願いいたします。

★卒業生の最終貸出日は異なります。下記をご覧ください。

幼稚部 貸出 → 2月25日まで
返却 → 3月 4日まで

小・中・高 貸出 → 3月 4日まで
返却 → 3月11日まで

3月18日・25日はインベントリを行います。

全ての図書の返却を3月11日までをお願いいたします。

点検・インベントリ中は図書館の利用はできません。

最終貸出日と
返却日
のご案内

図書館利用・人気シリーズ貸出しのご案内

<保護者>

- ・利用時間：
原則として9：00～11：00 及び 15：15～16：00
(ただし、入館は15:45まで)
※生徒利用が無い場合、上記時間以外でもご利用可能です。
入口に掲示してある、生徒利用スケジュールをご覧ください。
- ・保護者名での予約は出来ません。
- ・駐車場は、Gold Lot またはGreen Lotをご利用ください。
障害者専用のスペースには、許可証をお持ちでない方は、
駐車しないでください。

「サバイバル/タイムワープ」「発明/実験対決」「かいけつゾロリ」「漫画」については、
生徒それぞれ1人1冊まで
借りることができます。放課後、対象の本が棚に残っている場合、保護者の方にも貸出できます。限られた本をより多くの生徒に利用してもらいたい為、皆様のご協力をお願いいたします。

1月人気ランキング

絵本シリーズ

- おしりたんてい
- ノラネコぐんだん
- いちにちシリーズ

児童書シリーズ

- おしりたんてい
- 学校のおばけずかん
- 鬼滅の刃/時間割男子

1月の貸出状況

貸出利用者	
生徒	620人
保護者	339人
貸出冊数	2,382冊

猫の本

今月の 特集

2月22日は「ねこの日」です。(世界の猫の日は8月8日)
最近では猫が生み出す経済効果のことを「ネコノミクス」と
呼ぶほど、猫の力が注目されています。図書館では色々な猫
を集めました。ぜひ手に取ってみてください。



ねこのふくびき
木内南緒

みゆは登校途中である男の子と
出会います。その子は、飼猫
ルークで、「ねこのふくびき」
で一等賞を当て、「ねこのきゅ
うか」をもらったと。ルークと
過ごす学校での一日!



100万回生きたねこ
佐野洋子

100万年もしない、ねこがいま
した。100万回もしんで、100万
回も生きたのです。りっぱなとら
ねこでした。

100万人の人が、そのねこをかわ
いがり、100万人の人がそのねこ
がしんだときなきました。ねこ
は、1回もなきませんでした。読むたびにちがう
気持ちになる、りっぱな
とらねこのふしぎな物語。



三毛猫
ホームズの
探偵日記
赤川次郎

ミステリーの決定版! どん
な事件も天才ねこ・ホームズ
におまかせあれ!
とあるコンサート会場で、
オーケストラの団員が殺さ
れた。現場に残されていた
のは〈キ〉という文字。
そこにこめられた意味とは!?
片山刑事が、妹の晴美、
飼猫のホームズと
3人(?)で難事件
にいく!

この絆は、恋愛を超える。
力ギッぽのナナと心優しい
青年サトルの最後の旅の物語。

野良猫のナナは、瀕死の自分を
助けてくれたサトルと暮らし始
めた。それから五年が経ちある
事情からサトルはナナを手離す
ことに。『僕の猫をもらって
くれませんか?』
一人と一匹は銀色のワゴンで
"最後の旅" に出る。

懐かしい人々や美しい風景に
出会ううちに明かされるサトル
の秘密とは。永遠の絆を
描くロード



有川
浩



猫町ふしぎ事件簿
猫神さまはお怒りでず
廣嶋玲子

ここはある日本の町、「大根古(おおねこ)
町」。ある日、小学4年生の遠矢は幼なじみ・
真理恵のたのみをこことわれず、オンボロ屋敷の
ふしぎな猫じゃらしをとってしまう。実はその
猫じゃらしは、街の猫たちが大切に大切に育て
てきた、特別な猫じゃらしだったのだ…。その
夜、「つかまえたよ。さあ"おまざりさま"のと
ころにいこう」とまっ黒な大猫が遠矢を連れに
やってきた! 町の猫たちが崇める「猫神"おま
ざりさま"」のさばきの前に引立てられた遠
矢は、猫じゃらしを盗んだことをつぐなえ、と
言い渡される。「おまざりさま」が気に入るで
あろう、「3つのおくりもの」を持ってくれ
ば、ゆるしてくれるという。「おまざりさま」
の呪いによって猫になった遠矢は、個性的な猫
たちに助けられながら「3つのおくりもの」探
しに奮闘する。そして、猫たちにとって価値の
あるおくりものとは何なのかを知っていく…。



ぼくとニケ / 片川優子

ある日、子猫がやって
きた――。
5年生で突然登校拒否に
なった幼なじみの仁菜が、薄汚れた
子猫を拾い、ぼくの家へ連れてきま
した。自分の家で飼えない仁菜にか
わって、ぼくと家族が世話をするこ
とになったのだけれど……。子猫の
ニケに関わる中で数々のことを学ん
でいく、ぼくの様子が
ていねいに紡がれます。
15歳で講談社児童文学
新人賞佳作を受賞し鮮烈
デビューした獣医師が描く
大切なお話です。

- ほかにも
- ・ノラネコぐんだん
 - ・ほんやねこ
 - ・ドラねこまじんのボタン
 - ・ながいながいねこ
- おかあさん
- ・ねこと王さま
 - ・こねこのピッチ
 - ・ルドルフとノラねこブッチー
 - ・ねこ探
 - ・キジ猫キジとののかの約束
 - ・えっちゃんとかねこムー
 - ・ねこの手かします
 - ・あおい目のねこ
 - ・ファイヤボー、野生にかえる
 - ・吾輩は猫である
 - ・世界から猫が消えたなら
 - ・黒猫

などがあるよ